



新年のごあいさつ

「合併10周年～安心して暮らせるまち ふるさと丸亀」 の創造に取り組めます

丸亀市長 梶 正 治

明けましておめでとうございます。

皆さま方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、丸亀市では、平成24年度に「丸亀市総合計画後期基本計画」をスタートさせ、今年で4年目を迎えます。今後も着実に「安心して暮らせる安全安心の都市づくり」、「健やかに子どもが育つ元気都市づくり」、また「産業が栄え賑わう拠点都市づくり」を重点課題とし、丸亀市の将来像「自然と歴史が調和し、人が輝く田園文化都市」の実現に向け、重点推進プロジェクトを進めてまいります。

皆さまご承知のとおり、昨年11月、「まち・ひと・しごと創生法案」が成立しましたが、我が国が直面する人口急減、超高齢化という大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生していかなければなりません。

丸亀市でも今後、この課題に全力を挙げて取り組んでまいります。その重要施策の一つとして考えられるのが、産業の振興でございます。

様々な産業振興施策に積極的に取り組むことが新たな企業の誘致や新規の創業を生み、雇用の創出を生むといった経済の好循環を作り出し、ひいては人口減少対策の一つの切り札とも成りうると考えています。経済界の皆さまにおかれましても、今後ともご尽力をお願い致したいと存じます。

また、今後は他市町との差別化を図る、いわゆる「選ばれたまち」となることが社会的な人口増を呼び込むためにも重要です。本市では、ご当地キャラ”とり奉行

骨付じゅうじゅう”を始めとする骨付鳥や飯南の桃などの丸亀ブランド戦略をさらに推し進め「ふるさと丸亀」の魅力为全国に発信してまいります。

また去年は、丸亀城天守の入場者数が過去最高の9万人にせまるなど、観光ブーム・お城ブームが続いております。丸亀市は観光の振興が交流人口の増加、ひいては社会的な増加にもつながるものと考え、引き続き様々な施策を講じてまいります。

本年は、旧の丸亀市・綾歌町・飯山町の1市2町が合併し、新丸亀市が誕生して10周年を迎える記念すべき年でございます。本市では、様々な記念事業を予定しており、これを機に皆さま方の絆がより一層深まり、夢と希望あふれる本市の新たな第一歩を踏み出す出発点となることを願っております。

本年も引き続き市民の皆さまと共に「安心して暮らせるまち ふるさと丸亀」を創造するため、全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご理解、ご協力をお願い致しますとともに、皆さま方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。



議
員

参
与

大前 入江 竹輪 荒木 寺岡 今井 張木 元木 中山 竹中 安徳 山田 吉野 矢野 天野 伏見 久保 直井 高岡 加藤 岩井 山崎 小地 山崎 三角 織野 石橋 片山 森岡 廣瀬 宮本 仁谷 大西 辻村
司 光 充 泰一 牧夫 嘉樹 志郎 延志 信五 和明 俊夫 昌史 田剛 弘之 敬三 勝英 良典 巧一 健一 正純 惠太 浩一 石橋 純一 久隆 中政 大谷 泰志 植敏 藤敏 向谷 谷井 和昭 敏子 大谷 谷井 和昭 敏子

河田 真室 浜本 徳永 西川 中野 大岡 池田 篠原 矢野 岡田 佐藤 小藤 善林 村上 山崎 後藤 小藤 能宗 山崎 神原 角野 岩崎 佐藤 大北 田岡 杉山 野口 篠井 久山 中谷 大谷 向谷 谷井 藤敏 植敏 向谷 谷井 和昭 敏子 大谷 谷井 和昭 敏子

当所では、会員数の増強に努めています。お知り合いでまだ商工会議所の会員になっていない方がございましたら、ぜひご紹介ください。